

# 昨年度の政務活動費 使用金額・領収証を公開

政務活動費は愛知県は議員一人当たり毎月50万円です。議員個人に入る分と会派に入る分の割合は各会派ごとに決めることができます。

共産党は議員に5万円、(2月3月は2万5千円)会派に45万円としました。

ちなみに他会派は。自民党は約2%、民進党は約5%、公明党は約6%ほどを会派分とし、あとは議員個人で管理しているようです。

共産党の議員個人分は、わしの議員は、主に事務所賃借料、そして、議会報告の印刷代の一部に充てました。下奥議員は議会報告の印刷代に充てました。会派分は事務局員を政務活動費で雇っているため、人件費が一番多い支出項目となっています。資料の収集や、政務活動費の管理、各団体との日程調整、HPの管理などを行っています。そして、事務費は12年ぶりの県議団ということで、パソコンやコピー機と電話の配線、HP立ち上げなど初期投資にかなりかかってしまいました。

他会派の議員は、地元の事務所賃借料や地元事務員の人件費が中心ですが、光熱費、コーヒー代、ウォーターサーバー使用料、車のリース代やガソリン代(これらはもちろん按分されています)視察や懇談会などさまざまです。

中には、中日新聞(9月1日付)に疑問点が報道されましたが、政治献金を受けている団体へ、事務所賃料や業務委託料の支払がされ、選挙活動に使われた電話代が政務活動費から支払われていたなど、不適切な使用が指摘されたところもありました。

## 共産党の使い道は…

共産党会派分は大まかに次のようになります。

- ・ 観察などの交通費 約13万
- ・ 議会報告印刷、HP作成、懇談会など 約160万円
- ・ 新聞、書籍購入など 約10万円
- ・ パソコン、文房具購入、配線など 約81万円
- ・ 人件費 約650万円

詳しくは公開された領収証等をご覧ください。

インターネットで「名古屋市民オンブズマン」で検索をし、「名古屋市民オンブズマンタイアップグループ」をクリック、「特集」の中の「政務活動費」の項目をクリックすると見られます。  
インターネットをお使いでない方は、県議事堂の図書室で閲覧するか、総務課で手続きをするとCD(有料)が手に入れることができます。

全議員全会派の、昨年度の政務活動費の収支報告と領収証が公開されています。一度ご覧ください。

